

ETC—B18230P

5.8GHz 帯 DSRC インタフェース規格書

2018年4月

東日本高速道路株式会社
中日本高速道路株式会社
西日本高速道路株式会社
首都高速道路株式会社
阪神高速道路株式会社
本州四国連絡高速道路株式会社

本規格書は六会社（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社）が、DSRC を使用した ITS 情報通信システムに利用する製品について、その要求条件等を定めたものである。

本規格書の著作権は、国土交通省道路局長通達料金徴収施設設置基準（案）に記載する事項を除き六会社に帰属するものであり、許可なく複製したり、機器を製造する目的以外に使用してはならない。

5.8GHz 帯 DSRC インタフェース規格書 目次

1 概要.....	1
1-1 適用.....	1
1-2 車載器の構成.....	1
2 範囲.....	3
3 適用規格、他の規格書及び仕様書との関連.....	4
3-1 適用規格.....	4
3-2 関連規格及び仕様.....	4
4 用語の定義.....	5
5 略語一覧.....	6
6 アプリケーションインタフェースアーキテクチャ.....	7
6-1 DSRCアーキテクチャとの関連.....	7
6-2 アプリケーションインタフェースによる DSRC アプリケーション層の使用.....	8
6-3 アプリケーション・データの指定方法.....	9
6-3-1 基本メカニズム.....	9
6-3-2 EIDの役割.....	9
6-3-3 アトリビュートの多重インスタンス.....	10
7 トランザクションモデル.....	11
7-1 初期設定手順.....	11
7-1-1 標準接続手順.....	11
7-1-2 アプリケーションの BST 内容.....	13
7-1-3 アプリケーションの VST 内容.....	13
7-1-4 サブアプリケーションの識別.....	15
7-2 トランザクション段階.....	17
8 アプリケーションの機能.....	18
8-1 概略と一般的なコンセプト.....	18
8-1-1 アプリケーションの機能とプリミティブ.....	18
8-1-2 料金決済型アプリケーション (MPP/EFC)関数の概略.....	19
8-2 車載器への表示.....	21
付属資料1 DSRC Application Sub-Layer の概要.....	付 1-1
付属資料2 ETC の事例.....	付 2-1
付属資料3 AHS の事例.....	付 3-1
付属資料4 MPI の事例.....	付 4-1